

## 採択理由

プログラム名：先端融合領域イノベーション創出拠点の形成  
課題名：翻訳後修飾プロテオミクス医療研究拠点の形成  
代表者名：本多 常高  
所属機関名：横浜市立大学

---

### コメント

タンパク質の翻訳後修飾をハイスループットで解析し、疾病の診断や創薬を目指すユニークで将来性のある構想として評価された。横浜市立大学はこれまでも本提案の研究分野において実績があり、協働研究機関との連携も期待できる。さらに、横浜市を中心とする地域連携により、イノベーション拠点の形成が強化されることも期待される。

ただし、研究計画全体がPTM現象の解析に向けられており、融合領域という観点やイノベーションに結びける戦略が必ずしも十分とはいえず、協働研究機関のコミットも弱いように思われる。地域の関連機関との連携体制も合わせて、より具体的な計画の立案と実行が求められる。知的財産権の帰属については、原則として企業となっているが、産業技術力強化法に従って適正に処理していただきたい。

### 【採択条件】

3年目、7年目の目標をより明確にミッションステートメントに記載するとともに、若手育成プログラムに関してもミッションステートメント（特に第2、3、4、5、6項）に適宜記載すること。